

## 平成26年度 事業計画の件

- ◆ 万博記念公園内の一施設として、展示の質の向上や入館者の満足度向上に努め、園内の賑わい創出に貢献します。
- ◆ 不特定多数の入館者の増加に心がけ、また関連の民芸館・美術館・博物館・大学および百貨店ミュージアム等と連携を強めて民芸運動の普及啓発に努めます。
- ◆ 公益財団法人として、事業運営の安定した財政基盤を固めて、真に公益性の高い施設運営を目指します。

### 1. 民芸に関する公開展示事業

- (1) 春季特別展 「インドの染織と絵－Folk Crafts of India－」
    - ・ 開催時期 : 平成26年3月8日(土)から7月21日(月・祝)
    - ・ 記念講演会 : テーマ「デザインと民芸」
      - 日時 : 平成26年6月14日(土) 13:30-15:00 (13:00 開場)
      - 場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室
      - 講師 : 深澤直人氏(プロダクトデザイナー、日本民藝館館長)
      - 定員 : 100名
  - ※ 独立行政法人日本万国博覧会記念機構による助成事業(申請中)
  - (2) 秋季特別展【概要】
    - ・ 展覧会名称 : 「棟方志功と芹沢銈介－ふたりの「釈迦十大弟子」を中心に」(仮)
    - ・ 開催時期 : 平成26年9月6日(土)から12月14日(日)
    - ・ 記念講演会 : テーマ 「柳 宗悦－民芸を超える思想家」
      - 日時 : 平成26年10月26日(日) 13:30-15:00 (13:00 開場)
      - 場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室
      - 講師 : 中見真理氏(清泉女子大学 文学部教授)
      - 定員 : 100名
  - ※ 独立行政法人日本万国博覧会記念機構による助成事業(申請中)
- その他 詳細は未定

### 2. 民芸関連機関との連携を通じた調査研究、収集ならびにショップ事業

- (1) 春季・秋季特別展関連の民芸品を中心に窯元、出版、家具・布・紙製作者を通じ、作品を収集し、不特定多数の入館者(ミュージアムショップのみの来場者含む)に廉価で販売。
- (2) 全国17箇所の民芸館および関連の美術館・博物館の展示会情報を不特定多数の入館者(ミュージアムショップのみの来場者含む)に提供。

### 3. 民芸に関する調査研究ならびに普及啓発事業

(1) みんなげいゼミ

- ・ テーマ「インド職人の世界と民藝」

日時：平成26年4月27日(日) 13:30~15:00 (13:00 開場)

講師：金谷美和氏(国立民族学博物館外来研究員)

定員：50名

- ・ テーマ「インド染織の伝統と現代—ラバーリー女性の手仕事から」

日時：平成26年5月25日(日) 13:30~15:00 (13:00 開場)

講師：上羽陽子氏(国立民族学博物館准教授)

定員：50名

様々な分野の指導講師による、不特定多数の来館者を対象とした研修を実施することにより、民芸の基本的な知識について、普及啓発を図ることを目的として実施する。

秋季特別展の計画は未定。

(2) ギャラリートーク<学芸員による展示解説>

当館学芸員による、不特定多数の来館者を対象としたギャラリートークを実施することにより、開催中の展示に関し、より深く理解できるように導き、民芸の普及啓発を図ることとする。実施は月2回を原則に、適宜実施する。

(3) みんなげい市

関西圏を中心とした作り手による陶磁器、木漆作品・染織の展示販売を通じ、民芸の普及啓発を図るとともに若手作り作家を支援する。参加17名程度予定。

日時：平成26年5月17日(土)・18日(日) 10:00-16:00

場所：大阪日本民芸館正面入口前

※ 独立行政法人日本万国博覧会記念機構による助成事業(申請中)